

令和4年度PRISM審査会
議事概要

- 日時 令和4年7月20日(水) 10:30~11:53
- 場所 中央合同庁舎8号館6階非常勤議員室(630B)
(MS TeamsによるWeb会議併用)
- 出席者 篠原座長、上山座長代理、久間委員、橋本委員、須藤プログラム統括
高原審議官、植木参事官、土岐参事官補佐

議事【非公開】

- (1) PRISM審査会における審査の進め方
- (2) 対象施策の審査
 - ・バイオ技術領域に係る新規対象施策
 - ・量子技術領域に係る新規対象施策
- (3) その他

○ 議事概要

【バイオ技術領域】

小林領域統括より、施策の説明の前に各領域統括より運営委員会での審議の結果についてのフィードバックと施策の補足説明。

【農産物輸出拡大に向けた植物病虫害検疫支援システムの確立】

施策資料について、農業・食品産業技術総合研究機構矢野シニアエグゼクティブリサーチャーから説明。説明後に、委員からあった主な意見は以下のとおり。

- PRISMの中のマッチングファンドとしてやるのであれば、研究成果が残るような形にするなど、やるべきことをきちっと明記したほうがよい。
- 本施策の研究開発に係る人件費については、元施策(運営費交付金)で出すとのことだが、PRISM施策であるのであれば、その中にきちんと人件費等を入れて算出してよいと思う。

【量子技術領域】

荒川領域統括より、施策の説明の前に各領域統括より運営委員会での審議の結果についてのフィードバックと施策の補足説明。

【量子ゲート方式及び量子アニーリングの高速シミュレータの構築】

施策資料について、東北大学大学院情報科学研究科大関教授から説明。説明後に、委員からあった主な意見は以下のとおり。

- 必ずしも研究開発要素があるものではないが、人材の育成については、大変素晴らしいなと思っており、民間研究開発投資を誘発するためには重要な取り組み。
- 我が国にとっては量子コンピュータに関するソフトウェア、アプリケーションソフトをライブラリとして作っていくことは非常に重要で、いい試みだと思う。